

# ラクして簡単！

## ジャガイモの逆さ植え

ウラ技 芽を下にして植え付ける

「逆さ植え」で病害虫予防

### 逆さ植えとは？

ジャガイモ栽培では、芽を上、切り口を下にして植え付けるのが一般的ですが、逆さ植えでは、切り口を上、芽を下にして植え付けます。

芽を下にする植え付け方は、昔から萌芽が遅れるためタブーとされています。しかし、芽を下に向けて植え付けると、茎がイモの下から出るため強い茎だけが伸長し土の圧力（刺激）を受けて病害虫の抵抗性や環境耐性が誘導されて丈夫に育ちます。また、茎が地中の深い所に伸び、イモが土の中にできるため、緑化を防ぐための土寄せ作業も不要になります。

### 逆さ植えのやり方は？

#### 1 タネイモの準備

タネイモは、メイクインや、男爵薯など低温でも萌芽しやすい春植え品種を用います。植え付けの1～2日前にヘソ（ストロンで親につながっていた部分）を切り落とします。

次に、大きいタネイモは、導管や芽を切断しないようにヘソから縦方向に切断し、50g前後にして切り口を乾燥させます。時間がない場合は、切り口に草木灰（またはジャガイモ用の切り口処理剤）をまぶします。

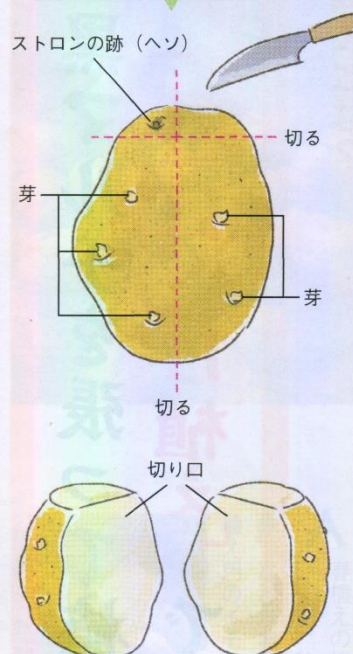
#### 2 土づくり、植え付け

植え付けの2～3週間前に、施肥、耕うんして畝を立てます。なお、ジャガイモは茎の部分が肥大してイモになり、未熟な有機物を嫌うため、植え付け前に堆肥は施用しません。また、前作で野菜を栽培した場合や、肥沃な畑で栽培する場合は、残肥だけで十分育つので無肥料とします。痩せた畑の場合のみ、1平方メートルあたりポカシ肥料150～200gを施用します。畝の中央に深さ10cmほどの溝を掘り、切り口を上、芽を下向き（逆さ）にしたタネイモを約30cm間隔で並べて土をかぶせます。

#### 3 芽かき、追肥

逆さ植えは地上に伸長する弱い茎が淘汰され、強い茎が3～4本伸長するため、茎を摘み取る「芽かき」は不要です。葉色が薄い時は追肥をしますが、未消化のチッソ成分が残るとイモが腐りやすいので、速効性の化成肥料を少量施用します。また、イモが深い位置につくため、土寄せの必要もありません。

タネイモは  
こう切る！



まずはヘソの部分切る。  
次に一片が50g前後になるよう、縦方向に切る。

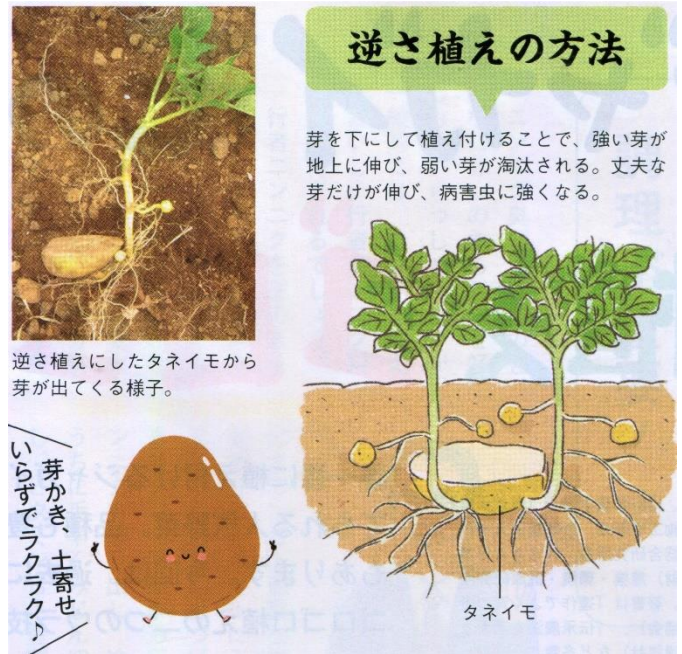


切り口を上にしたタネイモを約30cm間隔に並べて植え付け、5～6cm覆土する。

## 4 収穫

茎葉が黄色くなってきたら収穫適期です。イモの腐敗を防ぐため、土が乾燥している晴天時に収穫します。掘り上げの1～2日前に地上部を切っておくとよいでしょう。

掘り上げたイモはよく乾燥させ、冷暗所で保存すると、長期間保存できます。なお、地上部が枯れた後、一度に収穫せず、必要な時に順次収穫することもできます。地上部が完全に枯れてから収穫すると、イモが熟成しておいしくなり、長期保存もしやすくなります。



タキイ種苗 園芸豆知識『はなとやさい』（2022年2月号）